

男女共生社会推進センター

りいぶる

～男女共生社会づくり～

最優秀賞



日向晴絵さん
(田辺市立三川小学校5年)

最優秀賞



阪口壮汰さん
(和歌山市立安原小学校5年)

最優秀賞



宇治田朱音さん
(和歌山市立紀之川中学校3年)

男女共同参画啓発ポスター入賞作品決定

最優秀賞



小林志保里さん
(私立開智中学校3年)

最優秀賞



辻本彩那さん
(和歌山県立星林高等学校1年)

優秀賞のみなさん

山根健一郎さん(和歌山市立雄湊小学校6年)
池上 裕登さん(和歌山市立安原小学校5年)
津田 佳樹さん(紀の川市立安原小学校5年)
苗代 莉枝さん(高野町立富貴小学校4年)
沖 采音さん(和歌山市立安原小学校吉原分校2年)
山内 麗捺さん(和歌山市立宮北小学校1年)
中村友梨香さん(私立開智中学校2年)
山本 知輝さん(私立開智中学校2年)
大谷美智子さん(和歌山県立伊都高等学校3年)
濱野 加奈さん(和歌山県立星林高等学校1年)
福本ツヤ子さん(社会人の部)

応募総数298作品の中から選考の結果、最優秀賞5点、優秀賞11点を決定しました。応募のあった全作品を、和歌山バス(株)の協力を得て、路線バス車内へ順次展示します。 ■展示路線/和歌山市駅～JR和歌山駅間のシャトルバス6台
■展示期間/平成19年11月～平成20年5月 ■展示方法/1台につき8作品を車窓に展示、1ヶ月毎に作品入替(毎月25日頃に入替します)

CONTENTS

「特集」

- ①・② りいぶるフェスタ2007
- ③ リレーエッセイ かずうさん
- ④ ふろむ東牟婁振興局/推進課いんぷおめーしょん
- ⑤ 講座レポート
- ⑥ 男女共同参画推進事業者訪問/相談室から/
わいわいサロン案内/図書情報資料室から
- ⑦ 講座案内



りいぶるフェスタ 2007

阿木燿子さんの講演「自分らしく生きるために」

りいぶるフェスタ2007を、11月18日(日)にビッグ愛1階大ホール・9階りいぶるフロアにて開催しました。当日は晴天にも恵まれ、1階・9階あわせて550名の皆様にご来場いただきました。



今年は作詞家の阿木燿子さんをお招きして、「自分らしく生きるために」をテーマにお話いただきました。

阿木さんはお話の中で「自分も相手も一色だと思わずに、私たちは無限の可能性を秘めた存在だと思ってほしい。チャンスは雨のように私たちの周りに降り注いでいます。それをつかむ、つかまない、はその人の自由です。何を掴んでいくかはその人次第です。そうしたチャンスに対して日々、準備をしておくこと。その準備の中でどんなことに対しても「YES」と言えるようにしておくこと。そういう「SAY YES」を重ねて私の人生は素敵だった、と思えることをやりきっていく。自分に与えられたものを最大限に活かして頂きたいと思います。そして最後に、「花には水を、人には優しい言葉を。自分にも相手にもいつも慈しみと優しい言葉をかけて頂きたいと思います。」とお話されました。



オープニングは、Musique Vergers (ムズィック・ヴェルジェ)の皆さんに「千の風になって」をはじめ3曲を演奏して頂きました。素敵な歌声とピアノ演奏で、華やかな幕開けとなりました。



9階りいぶるフロアでのイベント

9階りいぶるフロアでも、様々なイベントを実施しました。当日は多くの皆さんにお越しいただき、大盛況となりました。その様子をご紹介します。



■女性のチャレンジャー坪ショップ(アロマ・押し花体験・ハンドエステ)

平成17年度チャレンジ支援「わたしには夢がある塾」修了生3名に、一坪ショップを出展して頂きました。来場された皆さんは、押し花のカード作りや、アロマの入浴剤作りを楽しんだり、ハンドエステコーナーでは、ネイルケアを楽しんでいました。

また一坪ショップの隣りでは、Cercle Vergers (セルクル・ヴェルジェ)の皆さんが喫茶コーナーを出店して下さいました。おいしい飲み物と手作りクッキーは大好評で完売!ご協力頂いた皆さん、本当にありがとうございました。

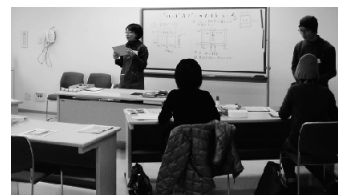
■皆で踊ろう♪ハワイアンフラダンス

明るい南国の音楽に合わせてフラダンスを踊りました。このハワイアンフラダンスはキャンセル待ちが出るほどの人気を博し、回数を増やして午前・午後と2回開催しました。腰にハイビスカス模様のパレオをまき、素足でフラダンスを踊る皆さん。「子どもと一緒に参加することができて親子で楽しめました。」など、たくさんの嬉しいお声を頂きました。



■製本体験教室「ハードカバーのノートを作る☆」

講師に、豆本作家の たあつこ=かおり さんをお迎えして、製本体験教室を実施しました。市販のノートが世界に一つだけのオリジナルノートに変身☆一度覚えると家でも作ることができるので、参加された皆さんもとても喜ばれていました。



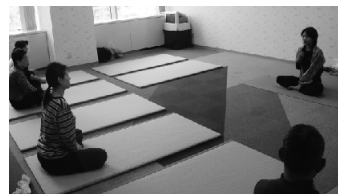
■木工体験教室「小ぶりのイスを作る☆」

講師に家具職人の柴田政治さんをお迎えして、初心者を対象にしたアンティーク風小イス作り教室を実施しました。組み立てから塗装まで、講師の柴田さんにアドバイスを受けつつ、楽しみながらイス作りに取り組みました。

■YOGA(ヨガ)で本当の自分を発見!

忙しい毎日から少し離れてリラックス…。YOGA(ヨガ)で身体をほぐし、自分を見つめ直す時間となりました。

参加者の方からは、「ゆったりとした時間を過ごすことができました。」と言った感想が聞かれました。



「男女共同参画いきいき大賞」表彰式

この賞は、県内で積極的に男女共同参画を推進している個人・団体に贈られるものです。今年は、ベストパーソン賞(個人)1名、ベストグループ賞(団体)2団体をフェスタ会場で表彰しました。受賞された方は次のとおりです。



★ベストパーソン賞★

湯谷 絹子さん(紀美野町)

平成18年度に和歌山県指導農業士に認定され、地域農業の振興を図るとともに、家族経営協定を締結し、やりがいのある農業経営を実践しておられます。また紀美野町ふれあい公園の直売所の運営委員としても新鮮で安全な農産物を提供できるよう消費者ニーズを意識した直売所の運営を提案するなど積極的に活動されています。



★ベストグループ賞★

社団法人ガールスカウト日本連盟和歌山県支部(和歌山市)

性別による固定的な役割分担意識にとらわれない、たくましく自立した女性を育てることを目標に活動されています。民間国連ヤング大使として隊員を派遣するなど、国際交流を通じて視野の広い人材育成に取り組んでいます。団体活動を通じて一人ひとりの個性を尊重しながら協調性や自主性を伸ばしていく活動を展開されています。(代表者:支部長 竹山早穂さん)



★ベストグループ賞★

岩出市男女共同参画推進員会(岩出市)

「男女共同参画推進員ニュース」の発行や「男女共同参画週間」・「女性に対する暴力をなくす運動」での街頭啓発をはじめ、岩出市主催のイベントには積極的に参加されています。さらに自分たちで男女共同参画をテーマにした紙芝居を作成し、地域の保育所や女性のつどいなどで公演を行うなど、様々な方法や場所で啓発に取り組み、年々活動の幅を広げておられます。(代表者:副代表 山下久美子さん)



いま改めて思うこと

かずう(本名 吉田 和弘)

よしだ かずひろ
1972年 大阪府枚方市生まれ。2001年より高野山の麓の毛原という土地で、自給自足の生活を志しながらうたをうたうミュージシャン。現在関西エリアを中心に活動中。2007年9月、CD「ゆっくり歩けば」発表。

男 女雇用機会均等法。この言葉を聞くとある苦い体験を思い出します。

高 校生だった僕は、学校のコーラス部に所属していました。女子部員約20名に対して、男子部員はわずか2、3名。今思い返すと、お花畑の中でうたってたって気がします。こんな女子部員でいっぱいの花園コーラス部にも、年度の検便検査はもれなくやってくるのであります。何のためだったのかを忘れてましたが、各クラブの代表一名が検便を提出するというやつで、別に部の中の誰でもいいはずなのですが、じゃあ、一体誰が出すのって事になると、決まって男子部員にその役がまわってくるのです。「検便やってよ。」と頼まれても、元々腸が弱いせいもあって「腹の調子悪いねん。」とか言っていていつも逃げていました。

と ころがある年、ヨーロッパに留学していたという先輩が、コーラス部に戻ってきてから事態は変わりました。この先輩は聡明で、統率力もあり、物事ははっきり言うさまはかっこよく、僕は心のどこかで彼女を尊敬していたと思います。ある日、恒例の検便検査の便を誰が出すかと話し合いになった時、僕は彼女に目を見つめられ、「そんなの男の子が出すのが当たり前でしょ。」とみんなの前で、ズバツと言われてしまったのです。僕はすぐ様「男女雇用機会均等法の時代に、何を時代遅れな事をいってるんですか。」と、かっこつけて反論しようとしたのですが、肝心の男女雇用機会均等法という言葉が長いせいとか、とっさには出てこず、『男女〇〇〇〇-何やったっけ!?!』と考えている間に沈黙は肯定とみなされ、気が付くと検便用のプラスチックケースを受け取っていたのです。

若 かりし頃の、僕の個人的な検便をめぐる体験を綴ったわけですが、そもそも何故、検便は男子が出すものという発想があったのだろうか?自らの汚物を人前に出すことに対する羞恥心が、男よりも女の方が強いという気持ちからなのだろうか?もしそうなら、高校生という多感な時期の女の子にとって、それはあまり触れてはいけない事だったのかも知れません。でも当時は、この非民主的な問答無用の強行採決によって自分が検便提出者と決まった事に対するくやしさをいっぱいでした。

話 しは変わりますが、家族で、小学校に上がる長男のランドセルを買いに出かけた時の話です。赤と黒しかなかった昔とは違い、いま現在のお店のランドセルコーナーには色取り取りのランドセルがずらりと並んでいます。黄色や紫、緑にオレンジ色といったカラフルさに加え、軽さが売りのとか、機能的

とか、DCブランドのランドセルまでもありました。そんな数あるランドセルの中から長男が「これにする!」と選んだ一つのランドセル。色の名前を示す札には「チェリー・ピンク」と書かれてありました。

物 心ついた時からピンク色は長男のお気に入り。お茶碗も、パジャマも、雨傘も、大好きな戦隊ヒーローの色も全てピンク色。それまでは特に気にもしていませんでしたが、さすがにランドセルも、となると、小学校という新しい環境の中で人に変な目で見られはしないか、いじめの原因になりはしないかと一瞬迷いました。しかし、六年間も不本意なものを背負わせる事の方がかえってこの子の人格を歪めるのではないかと思い、また自分が「これ」って納得して選んだものだったら、たとえ人にどんな目で見られようと、気にいった物を最後まで大事に扱うという責任感も養われるのではないかと思い、結局、チェリーピンクのランドセルを買うことにしました。ランドセルをレジへ持ってくと「ええのん買ってもうてよかったね、お嬢ちゃん。」と店員に言われ、「男です。」って答えた時の店員の表情はみなさんのご想像におまかせします。

今 では「いってきまーす。」「ただいまー。」と毎日楽しそうに学校に通う長男の姿にひと安心。うちによく遊びに来る小学校のお友達も、ランドセルのことなんか誰も気にしていない様子。まわりが暖かい人達で良かったなとつくづく思います。この広い世界に生まれて、「好きだ。」と思えるものに出逢うという体験は、人生の大きな宝物だと思います。その宝物との関係で学べる事は無限にあります。子供には、男だから、女だからという狭いものの見方にとらわれず、自分の本当に好きなものを心から好きだと言えるまっすぐな心の持ち主に育てて欲しいと思います。





男女共同参画推進本部では、11月12日から11月25日までの2週間、「女性に対する暴力をなくす運動」を例年実施しています。

配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春・人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

この運動を一つの機会ととらえ、地方公共団体、女性団体その他の関係団体との連携、協力の下、社会の意識啓発等、女性に対する暴力の問題に関する取り組みを一層強化することを目的としています。

今年も初日の11月12日(月)午後4時から5時まで新宮ショッピングセンタージャスコ新宮店において、東牟婁振興局職員(総務室、健康福祉部)、新宮警察署職員、そして今年はウィメンズスタディズ熊野さんにも参加していただき街頭啓発を

行いました。

当日参加して下さった「ウィメンズスタディズ熊野」をご紹介します。

同会は、和歌山県主催「DV被害者支援ボランティア養成講座」の修了生有志16名(女性15名、男性1名)で、平成17年度に設立されました。性別・年齢を超え、多様な生き方が出来る社会的風土作り、「私」から「社会」へと地域の人々と学び合いながら繋がりを大切にしたいネットワークを目指し、女性の能力を生かせる社会づくりに向け、講演会や研修会等の事業を行っています。特に、女性の生き方に関する講座は、地域住民から「定期的にこのような講座を開いて欲しい」との熱い要望が寄せられているそうです。

現在、会員18名。会員募集中とのことです。

ウィメンズスタディズ熊野 代表 村上 恵美子

連絡先 住所/新宮市神倉1丁目8-12

電話・FAX/0735-21-2737



男女共生社会推進課いんふおめーしょん

男女共同参画推進事業者を新たに登録しました!

KADONO EDUCATIONAL GROUP(かどの えどけいしょなる ぐるーぷ)
(<http://www.kadonokyouiku.com/index.html>)の関連会社です。

有限会社ヒロコーポレーション(登録番号男女第21号)			
所在地	和歌山市	業種	学習塾経営・カルチャー教室等運営
三木町ビジネスコンサルタンツ株式会社(登録番号男女第22号)			
所在地	和歌山市	業種	人材教育(会計関係中心)・企業経営コンサルタント・会計業務請負
株式会社スタッフバンクジャパン(登録番号男女第23号)			
所在地	和歌山市	業種	人材育成・派遣(金融、医療関係)
有限会社ライフサポート(登録番号男女第24号)			
所在地	和歌山市	業種	訪問介護

- 管理職に女性を積極的に登用している。
- 女性を積極的に採用している。
- 在宅勤務、フレックスタイム制を導入している。
- 社内保育施設を作り仕事と家庭の両立を図っている。
- セクシュアル・ハラスメント防止窓口を定め相談体制を整えている。

りいぶる
主催講座

わたしのための再就職準備セミナーを開催しました。

日時：平成19年10月9日、23日、30日

講師：濱田智司さん（紀の州コンサルティング代表）

結婚や子育てなどで仕事から離れた方を対象に、再就職のための準備セミナーを（財）21世紀職業財団和歌山事務所との共催で実施しました。

セミナーは、グループワークを中心に進められ、「働く意欲からくる満足感が心を満たし、“わたし”を変えていく」ということや「仕事探しの現状」「長続きする仕事のキーワード」などについて学びました。

セミナー終了後、オプションとして「適性相談会」と「企業面談会」を開催しました。和やかな雰囲気の中で話し合いがすすみました。



りいぶる語り合い広場 ナイスエイジング



9月15日（土）更年期と上手につきあいましょう

10月27日（土）更年期と上手につきあいましょうⅡ

～太極拳でリフレッシュ～

りいぶる相談室に寄せられる相談から見てくる悩みや問題について、当事者同士で語り合う「りいぶる語り合い広場 ナイスエイジング」を2回にわたり開催しました。初回は、更年期に関するビデオを観て、参加者同士で語り合いました。「みなさんの生の情報が聞けて、大変参考になりました。」と大変好評でした。2回目は「太極拳でリフレッシュ」をテーマに、体も心もリラックスさせ、ゆったりとしたひとときを過ごしました。

りいぶるわいわいサロン

「女性の暮らしと生き方」

～オーストラリア先住民アボリジニの文化を通して～

9月22日（土）には、和歌山市で臨床心理士をされている東 法子さんをゲストスピーカーにお迎えして、オーストラリア先住民アボリジニの村での貴重な体験談をお話いただきました。「人間の生き方の原点に触れ、元気になった。大地に根付いた生活を現代社会では忘れかけているのでは」とお話しされました。参加者からは「五感で感じることの大切さを改めて感じました」などの感想をいただきました。



「ひとり親家庭の現状を知ろう」～データが語るものは～

11月24日（土）には、神戸学院大学人文学部教授の神原文子さんをゲストスピーカーにお迎えしました。ひとり親家庭が経済的に厳しい現状にあることや、差別や偏見、うわさ話に傷ついた経験があることなどがデータから読み取れました。参加者からは「ひとり親家庭への子どもたちへの支援が重要だとわかった。」などの感想が聞かれました。

男女共同参画推進事業者訪問

このコーナーでは、県に登録された事業者さんから直接お話を伺い、その取り組みぶりなどを紹介します。

株式会社 和歌山印刷所

社屋に入ると、そこは整然とした広いオープンスペース。声をかけると直ぐに、とても感じの良い若林さんが対応してくれました。株式会社和歌山印刷所は、昭和22年5月設立、従業員数約100名(うち女性社員28名)の総合印刷会社であり商業印刷では県内トップ企業です。また、和歌山県が取り組んでいる「男女共同参画事業者」の登録第19号、県下の印刷業では第1号として登録されており、男女共同参画の推進に大きく寄与されている会社です。

早速、お話しをお伺いしました。

和歌山印刷所は、女性の採用拡大及び管理職登用に積極的に取り組んでいらっしゃいます。特に社員の採用や昇格、給与体系など男女に差はなく、能力さえあればその成果が発揮できるという会社です。また、育児・介護休暇を取得しやすく、育児休業の後も現職に復帰しやすい環境の整備に努めていらっしゃいます。

若林さんは、「結婚すれば直ぐに退職するというのではなく、実力がありやる気がある人、しっかり仕事の出来る人がもっと増えてきてほしい。」と話されていました。更にセクシュアル・ハラスメントに関しても、相談・苦情窓口を設置するなど積極的に取り組んでいらっしゃいます。

これからの抱負についてお聞きすると、若林さんは、「『パートナーカンパニーわいん』の名の下、地域に密着し、お客様の要望を可能な限り取り入れ、如何に良いものを創り出していけるかフェイスツーフェイスで頑張っていきたい。」と熱っぽく話してくれました。



総務部次長 若林 保宏さん

“りいぶる”相談室から ~あなたはあなたのままで~

“りいぶる”では、女性が抱える様々な悩みを受けとめ、自分らしく生きるためのサポートをしています。先ずはどんなことでもお電話ください。

相談専用電話 **073-435-5246**

◆総合相談◆

毎週月～土曜日 [面接相談] 9:00～17:30 (要予約・女性のみ)
[電話相談] 9:00～20:30

◆女性のためのカウンセリング◆

毎月第1～3金曜日 13:00～16:40 [要予約]

◆女性のための法律相談◆

月3回 13:00～16:10 [要予約]

りいぶる わいわいサロンのお知らせ

日時	場所	内容	申込先	定員
1/19(土) 13:00～15:00	“りいぶる”技術講習室・交流サロン	女性のためのネット活用術	りいぶる(073-435-5245)	10名(先着順)
2/9(土) 13:30～16:30	“りいぶる”技術講習室	4コマまんがを描いてみよう	りいぶる(073-435-5245)	20名(先着順)
2/29(金) 13:30～16:10	“りいぶる”研修室	りいぶるシアター「ユキエ」上映	りいぶる(073-435-5245)	30名(先着順)
3/6(木) 13:30～16:30	東牟婁振興局会議室	りいぶるシアター	東牟婁振興局総務室 (0735-21-9607)	30名(先着順)

□一時保育あり

図書情報資料室から

DVD入荷しました。

タイトル	監督	主演
ユキエ	松井 久子	倍賞美津子
フラガール	李 相日	松雪 泰子
博士の愛した数式	小泉 堯史	寺尾 聰
お母さん	チョン・ホヒョン	(ドキュメンタリー作品)

図書・ビデオは貸出できます。ぜひご利用ください。

ちょっと聞いてよ! 出張講座

“りいぶる”では、男女共同参画を推進するため、事業所、団体やグループの研修会などに講師を派遣します。

- テーマ例
- ①「男女共同参画って?」
 - ②「職場のセクシュアル・ハラスメント」
 - ③「ドメスティックバイオレンス」 など

お申し込み・お問い合わせ

和歌山県男女共生社会推進センター“りいぶる”啓発課
電話:073-435-5245

男女平等意識啓発セミナー開催のご案内

日時 平成20年2月16日(土) 13:00~15:00
場所 きびドーム 文化ホール (有田郡有田川町大字下津野2021番地)
講師 ジェフ・バーグランドさん



(プロフィール)
 大学教授・タレント
 専門分野は異文化コミュニケーション。
 柔らかな関西弁で、マスコミに登場し、お茶の間の人気を得ている。

テーマ

異文化コミュニケーションがつなく女(ひと)と男(ひと)とのハーモニー

自分と全く違う立場の人に、自分の意思をどう伝えるかが異文化コミュニケーションです。女性と男性も違いを認識したうえで、分かり合おうとすることが大切です。人生をより豊かに生きるためのコツをお話いただきます。

定員/300人(先着順・参加無料)
 締切/平成20年2月6日(一時保育も同じ、定員あり)
 ※手話通訳・要約筆記が必要な方は2月1日までにお申し込みください。

●お申し込み・お問い合わせは
 和歌山県男女共生社会推進センター
TEL.073-435-5245まで

りいぶる主催講座「魅力アップセミナー」

日常の忙しさに追われている女性に少し立ち止まり、自分を見つめ、あなたの魅力を引き出していただくための講座です。

開催日時/①2/15(金) 13:30~15:30

②2/22(金) 13:30~15:30

講演内容/①「わたしの魅力」を引き出すコミュニケーション

②「マナー」で人間関係力アップ

講師/吉田真知子さん(ソーシャルスキル・プログラム代表)

開催場所/「りいぶる」研修室

募集人数/2回とも出席できる方30名(申込先着順)

*一時保育あり(2/5[火]締切)

りいぶる主催講座「チャングムの挑戦とわたしたち」

母の遺志を継ぎ、宮廷料理人の頂点を目指すチャングム。困難を乗り越え、夢を叶えるチャングムの挑戦から、今を生き抜く極意を学びます。

開催日時/3/7(金) 13:30~15:30

講師/金香百合さん

(HEALホリスティック教育実践研究所所長)

開催場所/「りいぶる」研修室

募集人数/50名(申込先着順)

*一時保育あり(2/26[火]締切)

申込受付は1月25日(金)から「りいぶる」まで

女性のためのチャレンジ相談 & 移動りいぶるチャレンジカフェ

みなさんの地域で女性のチャレンジ支援や男女共同参画について、情報交換ができるカフェをオープン、再就職や起業など女性の人生設計を考える「チャレンジ相談」も実施。予約制の個別相談です。予約は下記振興局総務室にて受付しております。

1/17(木) 有田川町きびドーム1階小会議室

0737-64-1255 (有田振興局総務室)

2/21(木) 海南保健所2階大会議室

073-441-3352 (海草振興局総務室)

3/6(木) 東牟婁振興局3階大会議室

0735-21-9607 (東牟婁振興局総務室)

チャレンジカフェ★春のイベント

マダム路子(みちこ)講演会

「才色健美でHAPPYに♪」

開催日時/3月15日(土)

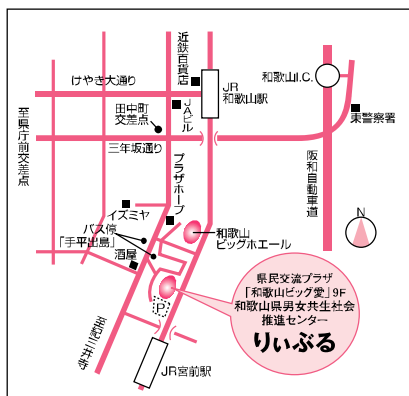
14:00~15:30

講師/マダム路子さん

(魅力心理学研究家)

開催場所/「りいぶる」研修室

募集人数/80名 *詳細は県民の友2月号でご案内予定です。



企画・発行

和歌山県男女共生社会推進センター

りいぶる

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9F

TEL (073) 435-5245・FAX (073) 435-5247

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/index.html>

開館時間 午前9時~午後8時30分

休館日 毎週日曜日・国民の休日(祝日)、年末年始(12月29日~1月3日)

「りいぶる」では皆さまのご意見、感想、情報をお待ちしています。[メールアドレス]e0315011@pref.wakayama.lg.jpまで

